

歴女がゆく

発見！私のイチ押し仏像 VOL. 9

市指定文化財

木造 登高座 阿観上人坐像

鎌倉時代／天野山金剛寺蔵

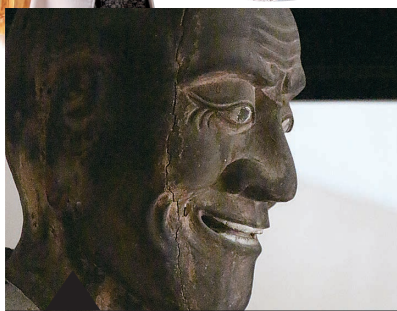


阿観上人は、金剛寺の中興の祖として知られている高僧です。仏教彫刻には、仏像だけではなく、本例のような高僧の彫刻も存在しています。伝説ではある日、阿観上人の夢枕に高野明神が立ち、「河内国天野山へ行つて伽藍を建立し、国を護り、民のために尽くせ」と告げ、お告げにしたがった阿観上人は、高野山から天野山に移り、次々と金剛寺の復興を進めたとされています。境内には、阿観上人の墓である開山堂もあり、上人の足跡をしのぶことができます。なお、金剛寺の宝物庫には、阿観上人坐像（写真①）以外に、第5代寺主の阿観上人坐像（写真②）も安置され、この二つの像が鎮座する登高座が市指定文化財で、いずれも13世紀ごろの作とみられます。



宝物庫に並んで安置される阿観上人坐像

リアルで迫力のある阿観上人の像を見てから、開山堂に。思わず手を合わせました。



仏像 ZOOM UP! +

額には三条の太い皺を刻み、眉間にも深い皺を寄せ、口は横に開き歯を見せる写実的な表現がとられている。



まるで時代劇の中にいるみたい！テンションも上がって一人で探検してしまいました。ふすまの絵もキレイ。



庭園から奥には北朝の行在所（観蔵院）があります。

今月の歴女 藤川 悠さん

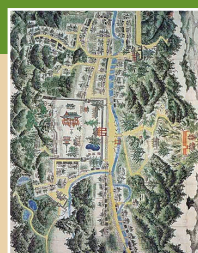
小さい頃から知っているお寺ですが、今は高校で日本史を勉強していることもあって楽しさ倍増でした。色んなお話も聞けて、とても貴重な体験ができました！身近に文化財がいっぱいある河内長野ってすごい！



河内長野駅からバスで「天野山」下車▶拝観料：大人400円、中学生200円、小学生100円▶伽藍には別途入山料要▶午前9時～午後4時30分※境内の金堂と多宝塔は、現在修復工中です。

仏像まめ知識 ⑨ 子院と仏像

天野山金剛寺などの大規模寺院には多くの仏像が所蔵されています。これは、仏像をまつる仏堂が境内に多くあることにも起因しますが、周囲にあった子院とよばれる附属寺院の多くが廃寺となったことにも関係があります。天野山金剛寺の場合、かつてはおおよそ80坊の子院があったと言われ、本来子院にあった仏像が伝わっている例もあります。



往時の金剛寺の興隆を今に伝える金剛寺境内図（金剛寺蔵）

